

■使用上のご注意

- ・照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置をしてください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- ・器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- ・器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

■電球形蛍光ランプ使用上のご注意

- ・点滅を頻繁に繰り返す場所ではランプ寿命が短くなりますので向きです。
- ・点灯直後は暗く約30秒で明るくなります。
- ・点灯直後約20分間は明るさや光色が若干変化します。

■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。

間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

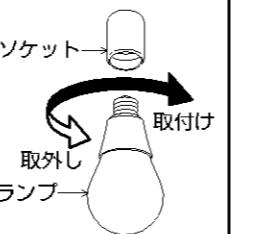
しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 古くなったランプを取外す

3 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に行ってください。
落下によるけがの原因になります。



4 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

・明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。

・木・和紙の部分の汚れはハタキでホコリを払ってから乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

変質の原因になるので水拭きしないでください。

シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<保証について>

1. 収納説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用方法で保証期間内に修理した場合には、料金を請求させていただきます。
2. 保証期間は販売お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具等の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
3. ランプ(LED電球含む)・グローポジ・電池などの消耗品は、対象外といたします。
4. 24時間連続運転など、1日20時間以上の長時間使用の場合は二記の半分の非対応とします。
5. 保証期間でも次の場合は原則として原則にさせていただきます。
 - (1)点灯上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の電圧電流(電圧、周波数)による故障及び損傷
 - (4)車両などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (5)点灯上の不具合による故障や不具合
 - (6)法令、取扱説明書で要求される点灯試験を行わないことによる故障及び損傷
 - (7)保証書及び取扱説明書あるいは販売店様発行の保証書の記載のない場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡しより)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

お買上年月日

お客様
お名前
ご住所
電話 ()

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 APN610200

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

! 警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

	厳守	<p>器具の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。</p>		<p>器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。</p>
	禁止	<p>このような場所には取付けないでください。 この器具は天井取付専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。</p>		<p>器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。</p>
	分解禁止	<p>器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。</p>		<p>下図のような配線器具の場合、取付けできません。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。 配線器具の交換が必要です。配線器具の交換には資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。</p>
	禁止	<p>埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。</p>		<p>●破損している 電源コード露出形 ヒビ割れ 欠けている</p>
	厳守	<p>電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。</p>		<p>電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。 →そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。</p>
		<p>電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。</p>		<p>異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。</p>

! 注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

	接触禁止	<p>点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。</p>		<p>周囲温度5~35°C、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p>
	水ぬれ禁止	<p>この器具は防水ではありません。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。</p>		<p>器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。</p>
	禁止	<p>ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。</p>		<p>表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p>
	厳守			

■定格

型番	定格電圧	周波数	消費電力	使用ランプ
APN610200	AC100V	50/60Hz 共用	10W	EFA15形(E26)×1

■取付前の確認 △警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

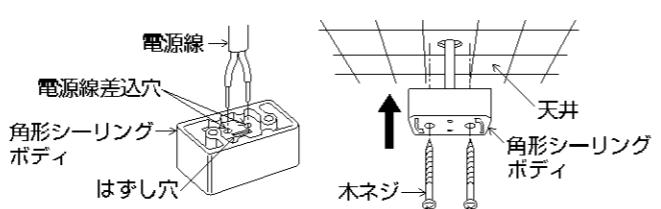
1 天井に右図の配線器具がついている場合

電気工事は不要。取付けられている配線器具が確実に固定されているか確認する。



2 配線器具がない場合

付属の角形シーリングボディを木ネジで天井に確実に取付ける。



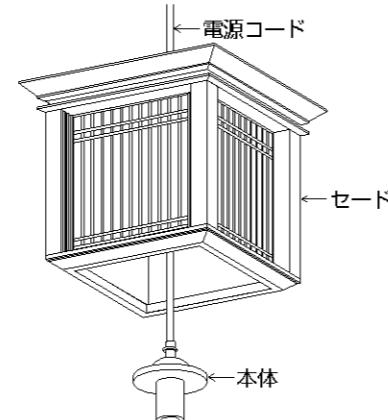
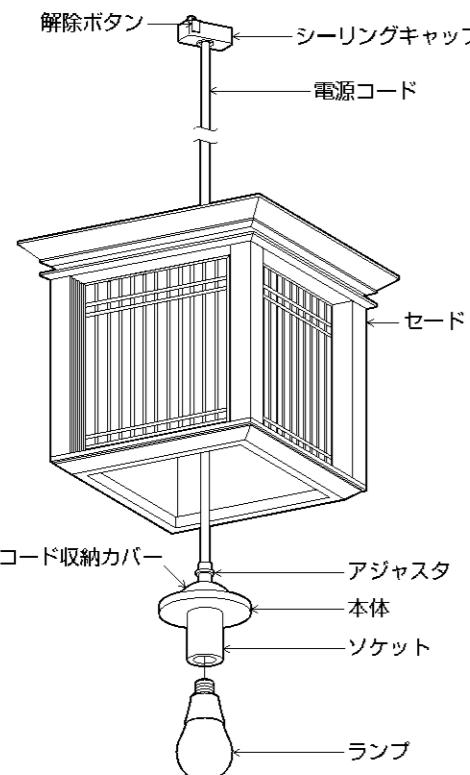
■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。

※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

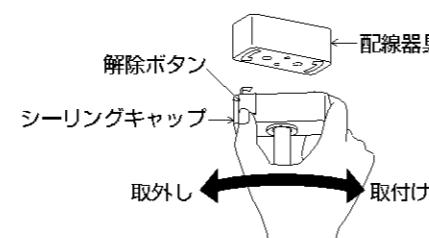
1 セードを本体にのせる

セードに電源コードを通して、本体にのせる。

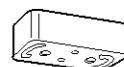


2 シーリングキャップを接続する

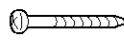
※取外すときは解除ボタンを押した状態で左に回す。



〈付属部品〉



角形
シーリングボディ ··· 1個



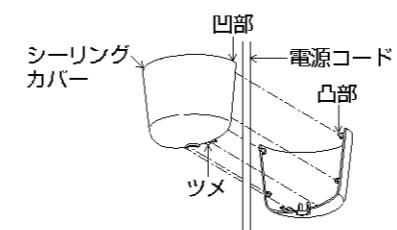
木ネジ ··· ··· ··· 2本



シーリングカバー ··· 1セット

3 シーリングカバーを取付ける

シーリングカバーのツメをはめ込み、凹凸を合わせて天井に押し上げる。

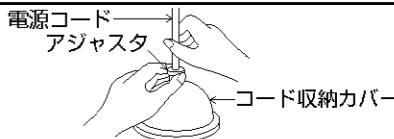


4 ランプを取付ける

5 点灯の確認を行なう

■器具の傾き調整について

- アジャスタ部の電源コードを屈曲させ、器具の傾きを調整してください。



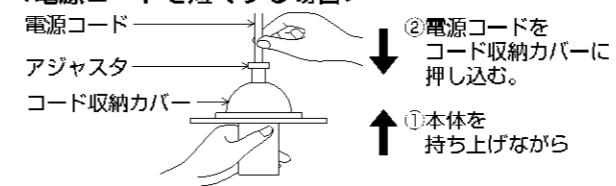
■器具の高さ調整について

1 電源を切る

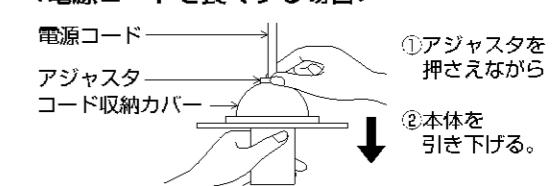
2 電源コードを調整する

※調整後、アジャスタを引き上げて固定してください。

<電源コードを短くする場合>



<電源コードを長くする場合>



<コード収納カバーから引き出せない場合>

電源コードの調整ができない場合は、以下の手順で電源コードの引っ掛かりを直してください。

- 取付手順を参考に器具を取り外す。
- 固定ネジをドライバーなどでゆるめ、コード収納カバーを本体より取り外す。
- 電源コードがアジャスタ中央にくるように直す。
- コード収納カバーを本体に合わせ、固定ネジで固定する。
- ※取付けの際、電源コードをはさまないでください。
- 取付手順を参考に器具を取り付ける。

